

令和5年度 第2回
西脇市障害者地域支援協議会資料

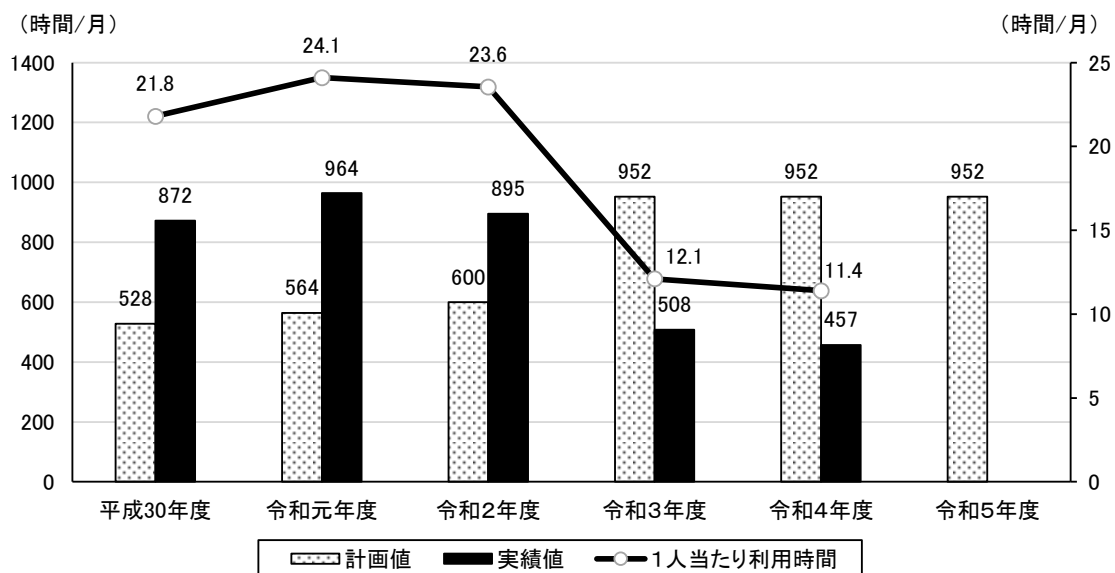
令和5年6月29日（木）

2. 障害福祉サービス等の利用状況

(1) 訪問系サービス

訪問系サービスの利用実績をみると、利用者数は計画値に近づいていますが、利用時間数は計画値の50%前後となっています。1人当たりの利用時間は12時間程度で推移しています。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
・居宅介護 ・重度訪問介護 ・同行援護	利用者数 (人/月)	計画値	44	47	50	43	43	43
		実績値	40	40	38	42	40	
		計画比	90.9%	85.1%	76.0%	97.7%	93.0%	
・行動援護 ・重度障害者等 包括支援	利用 時間数 (時間/月)	計画値	528	564	600	952	952	952
		実績値	872	964	895	508	457	
		計画比	165.2%	170.9%	149.2%	53.4%	48.0%	
1人当たり利用時間(時間/月)	実績値	21.8	24.1	23.6	12.1	11.4		



資料: 社会福祉課 (以下同じ)

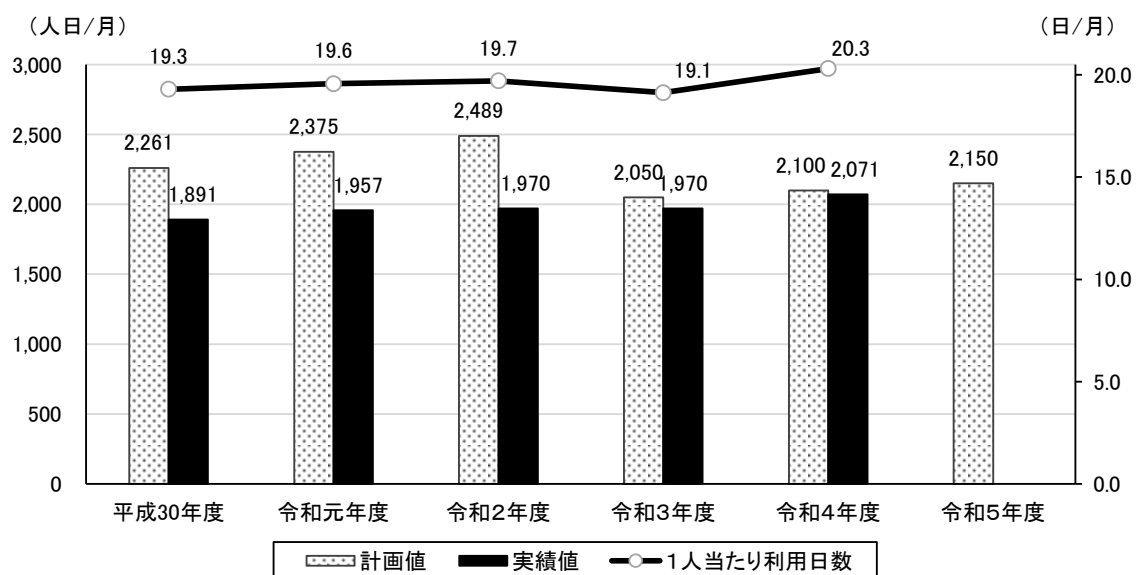
※令和5年度については、見込値を記入予定。

(2) 日中活動系サービス

① 生活介護

生活介護の利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも計画値を下回ってはいるものの、概ね計画値に近い数値となっています。1人当たりの利用日数は20日程度で推移しています。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
生活介護	実利用者数 (人/月)	計画値	119	125	131	104	106	108
		実績値	98	100	100	103	102	
		計画比	82.4%	80.0%	76.3%	99.0%	96.2%	
	延べ利用者数 (人日/月)	計画値	2,261	2,375	2,489	2,050	2,100	2,150
		実績値	1,891	1,957	1,970	1,970	2,071	
		計画比	83.6%	82.4%	80.8%	96.1%	98.6%	
1人当たり利用日数(日/月)		実績値	19.3	19.6	19.7	19.1	20.3	

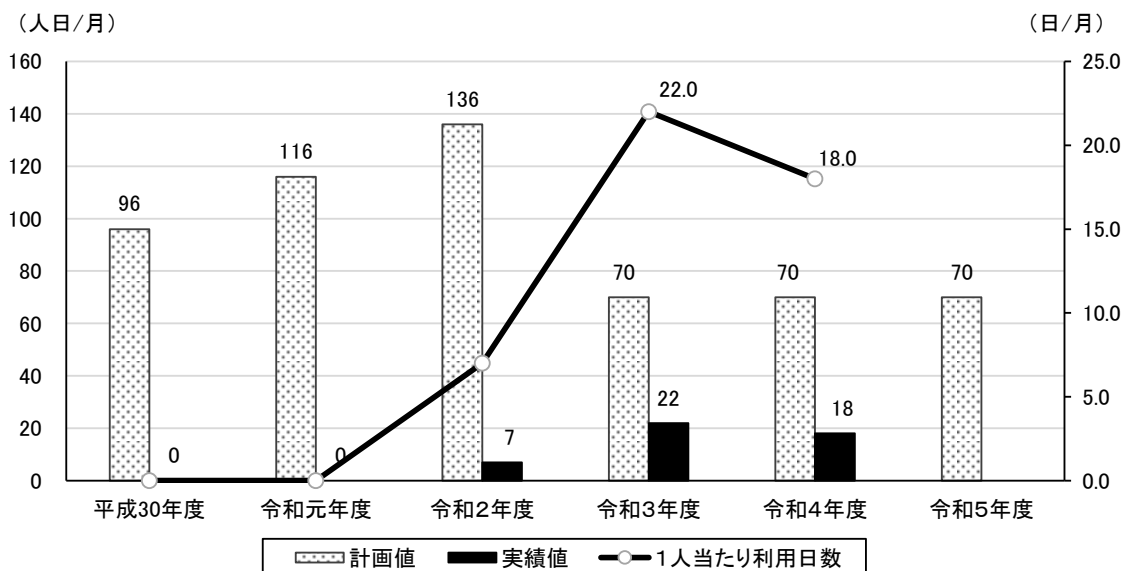


② 自立訓練（機能訓練＋生活訓練）

自立訓練の利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも計画値を大きく下回っています。

市内における生活介護及び就労継続支援事業所は増加していますが、自立訓練や就労移行支援、就労定着支援の事業所が市内にないため、他市町の事業所を利用されています。

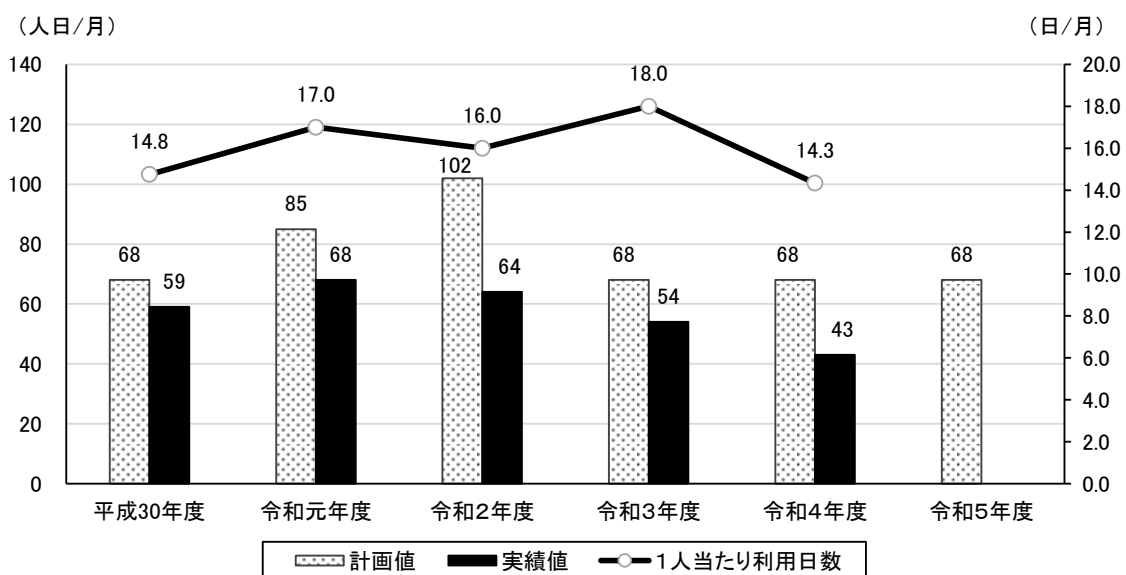
サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
自立訓練 (機能訓練＋ 生活訓練)	実利用者 数 (人/月)	計画値	5	6	7	4	4	4
		実績値	2	1	1	1	1	
		計画比	40.0%	16.7%	14.3%	25.0%	25.0%	
	延べ利用 者数 (人日/月)	計画値	96	116	136	70	70	70
		実績値	0	0	7	22	18	
		計画比	0.0%	0.0%	5.1%	31.4%	25.7%	
1人当たり利用日数(日/月)	実績値	0.0	0.0	7.0	22.0	18.0		



③ 就労移行支援

就労移行支援の利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも計画値を下回る状況にあり、実利用者数、延べ利用者数も減少傾向にあります。1人当たりの利用日数は令和3（2021）年度の18日が最も多く、令和4（2022）年度は14.3日に減少しています。

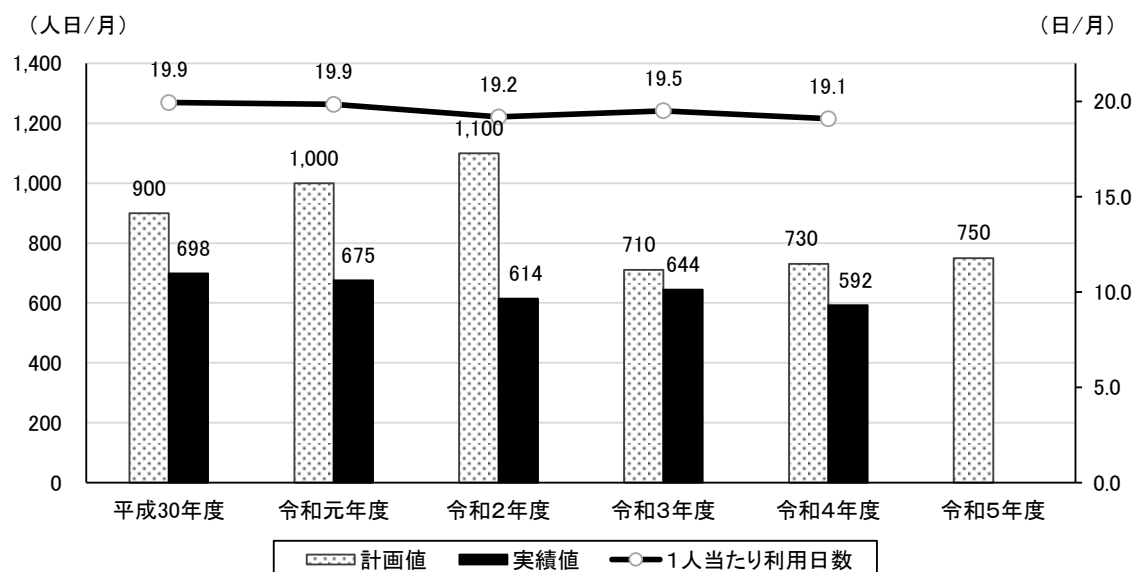
サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
就労移行支援	実利用者数 (人/月)	計画値	4	5	6	4	4	4
		実績値	4	4	4	3	3	
		計画比	100.0%	80.0%	66.7%	75.0%	75.0%	
	延べ利用者数 (人日/月)	計画値	68	85	102	68	68	68
		実績値	59	68	64	54	43	
		計画比	86.8%	80.0%	62.7%	79.4%	63.2%	
1人当たり利用日数(日/月)	実績値	14.8	17.0	16.0	18.0	14.3		



④ 就労継続支援A型

就労継続支援A型の利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも計画値を下回る状況にあり、実利用者数、延べ利用者数とも減少傾向にあります。1人当たりの利用日数は、平成30（2018）年度以降は19日台で推移しています。

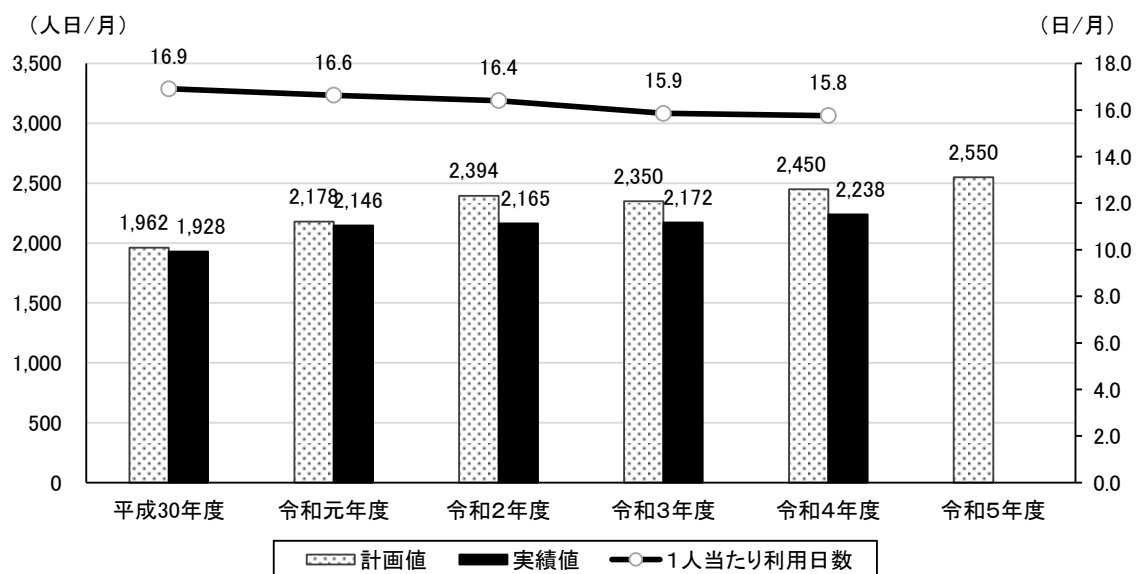
サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
就労継続支援 (A型)	実利用者 数 (人/月)	計画値	45	50	55	35	36	37
		実績値	35	34	32	33	31	
		計画比	77.8%	68.0%	58.2%	94.3%	86.1%	
	延べ利用 者数 (人日/月)	計画値	900	1,000	1,100	710	730	750
		実績値	698	675	614	644	592	
		計画比	77.6%	67.5%	55.8%	90.7%	81.1%	
1人当たり利用日数(日/月)	実績値	19.9	19.9	19.2	19.5	19.1		



⑤ 就労継続支援B型

就労継続支援B型の利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも計画値を下回る状況にありますが、実利用者数、延べ利用者数とも増加傾向にあります。一方、1人当たりの利用日数は、若干の減少で推移しています。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
就労継続支援 (B型)	実利用者 数 (人/月)	計画値	109	121	133	150	160	170
		実績値	114	129	132	137	142	
		計画比	104.6%	106.6%	99.2%	91.3%	88.8%	
	延べ利用 者数 (人日/月)	計画値	1,962	2,178	2,394	2,350	2,450	2,550
		実績値	1,928	2,146	2,165	2,172	2,238	
		計画比	98.3%	98.5%	90.4%	92.4%	91.3%	
1人当たり利用日数(日/月)	実績値	16.9	16.6	16.4	15.9	15.8		



⑥ 就労定着支援・療養介護

就労定着支援については、令和4（2022）年度の実績はありませんでした。一方、療養介護の利用実績は令和4（2022）年度で7人、114.3%と計画値を上回っています。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
就労定着支援	実利用者数 (人/月)	計画値	2	2	2	1	1	1
		実績値	0	1	1	1	0	
		計画比	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	
療養介護	実利用者数 (人/月)	計画値	7	8	9	7	7	7
		実績値	5	5	6	7	8	
		計画比	71.4%	62.5%	66.7%	100.0%	114.3%	

⑦ 短期入所（医療型）

短期入所（医療型）の利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも計画値を大きく下回る状況にあります。令和3（2021）年度以降は横ばいから微増で推移しています。

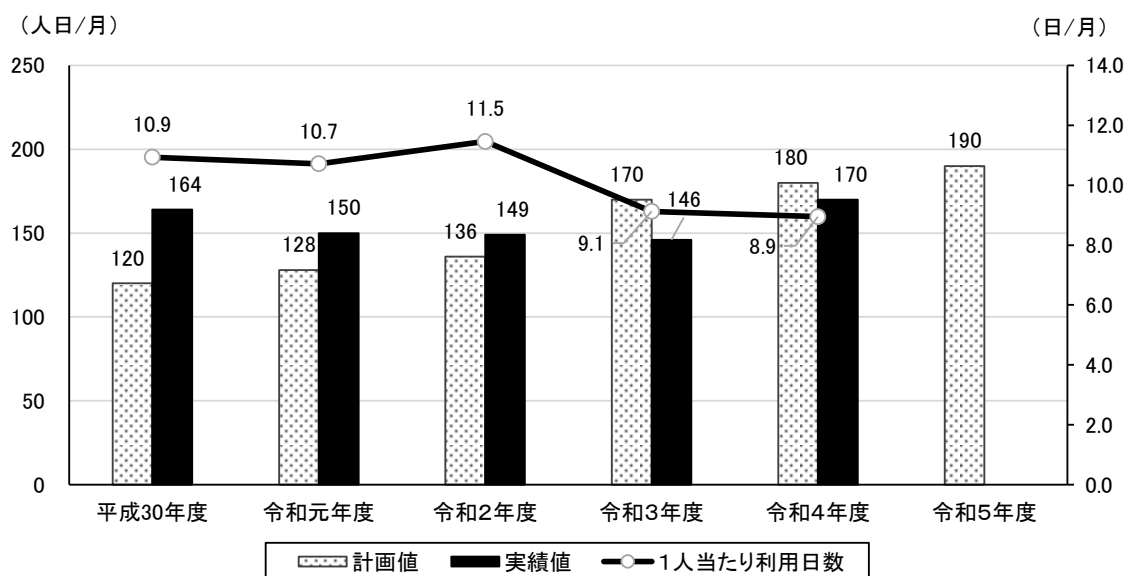
サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
短期入所 (医療型)	実利用者数 (人/月)	計画値	8	8	8	8	8	8
		実績値	7	9	1	1	2	
		計画比	87.5%	112.5%	12.5%	12.5%	25.0%	
	延べ利用者数 (人日/月)	計画値	72	72	72	29	29	29
		実績値	29	29	2	5	7	
		計画比	40.3%	40.3%	2.8%	17.2%	24.1%	
1人当たり利用日数(日/月)		実績値	4.1	3.2	2.0	5.0	3.5	

⑧ 短期入所（福祉型）

短期入所（福祉型）の利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも減少傾向にありましたが、実利用者数は令和3（2021）年度以降、延べ利用者数は令和4（2022）年度から増加に転じています。

一方、1人当たりの利用日数は、令和3（2021）年度以降減少しています。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
短期入所 (福祉型)	実利用者数 (人/月)	計画値	15	16	17	15	16	17
		実績値	15	14	13	16	19	
		計画比	100.0%	87.5%	76.5%	106.7%	118.8%	
	延べ利用者数 (人日/月)	計画値	120	128	136	170	180	190
		実績値	164	150	149	146	170	
		計画比	136.7%	117.2%	109.6%	85.9%	94.4%	
1人当たり利用日数(日/月)	実績値	10.9	10.7	11.5	9.1	8.9		



(3) 居住系サービス

① 自立生活援助

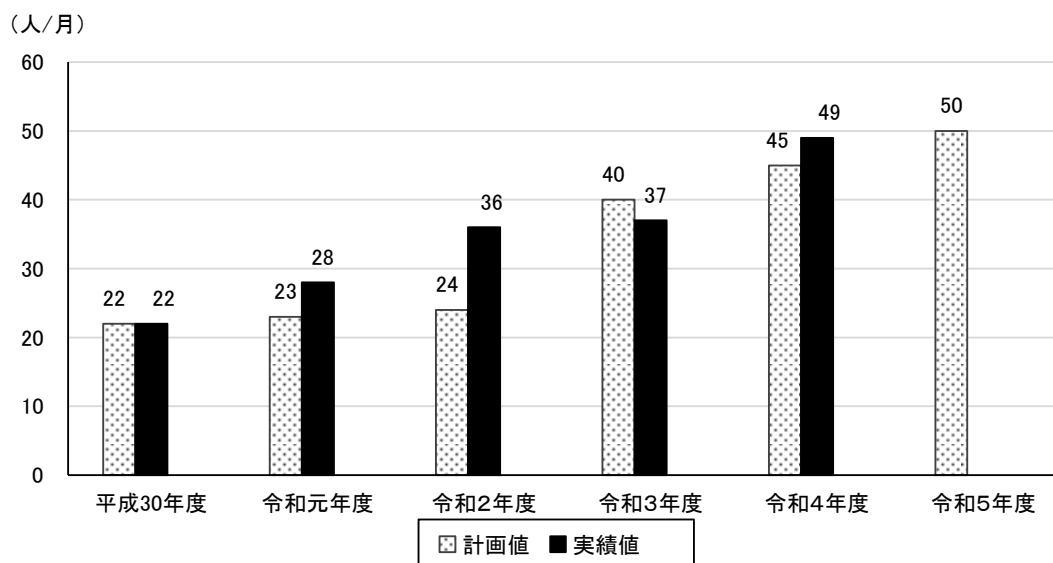
自立生活援助は、平成30年（2018）年に新設されたサービスですが、市内に事業所がなく、利用実績はない状況が続いています。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
自立生活援助	実利用者数 (人/月)	計画値	1	1	1	0	1	1
		実績値	0	0	0	0	0	
		計画比	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	

② 共同生活援助（グループホーム）

共同生活援助の利用実績をみると、実利用者数は年々増加傾向にあります。令和4（2022）年度は、市内に2か所の新規開設があり、計画値を達成しています。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
共同生活援助	実利用者数 (人/月)	計画値	22	23	24	40	45	50
		実績値	22	28	36	37	49	
		計画比	100.0%	121.7%	150.0%	92.5%	108.9%	

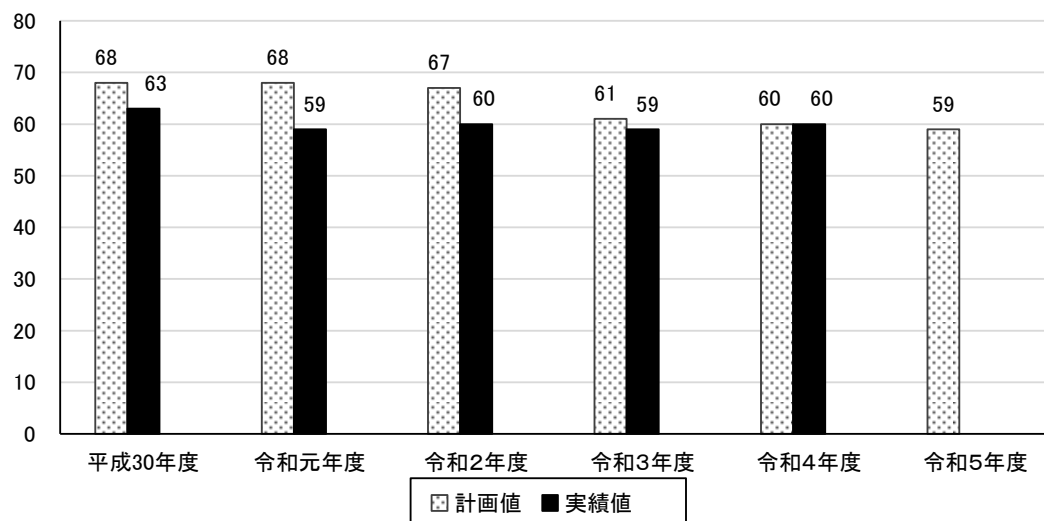


③ 施設入所支援

施設入所支援の利用実績をみると、実利用者数はほぼ横ばいの状況にあり、令和4（2022）年度には計画比100%となっています。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
施設入所支援	実利用者数 (人/月)	計画値	68	68	67	61	60	59
		実績値	63	59	60	59	60	
		計画比	92.6%	86.8%	89.6%	96.7%	100.0%	

(人/月)

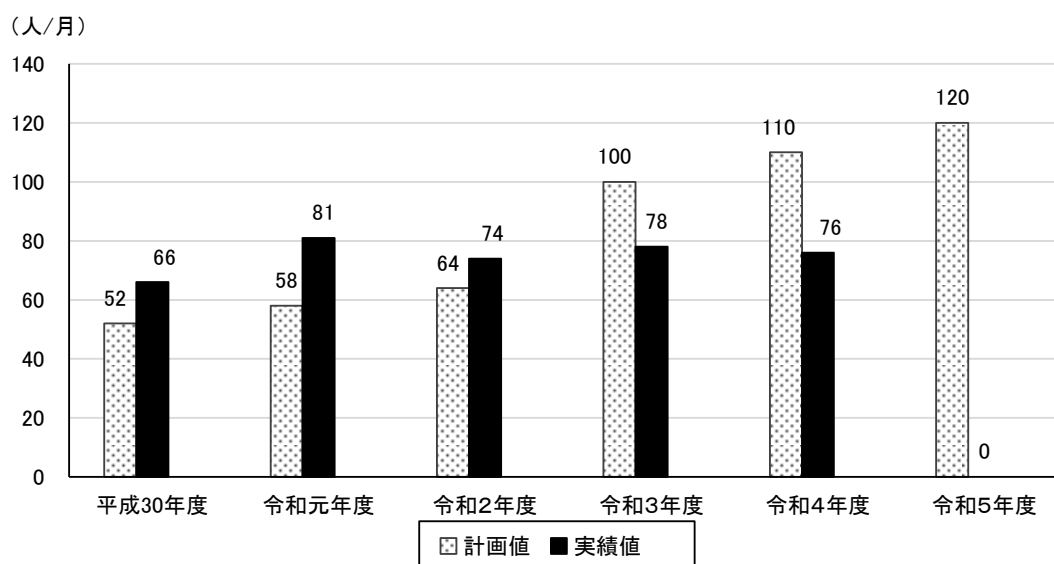


(4) 相談支援

① 計画相談支援

計画相談支援の利用実績をみると、令和4（2022）年度で76人、約70%の計画比となっており、計画相談支援の利用にかかる待機はありません。また、令和2（2020）年度以降はほぼ横ばいでの推移となっています。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
計画相談支援	実利用者数 (人/月)	計画値	52	58	64	100	110	120
		実績値	66	81	74	78	76	
		計画比	126.9%	139.7%	115.6%	78.0%	69.1%	



② 地域移行支援・地域定着支援

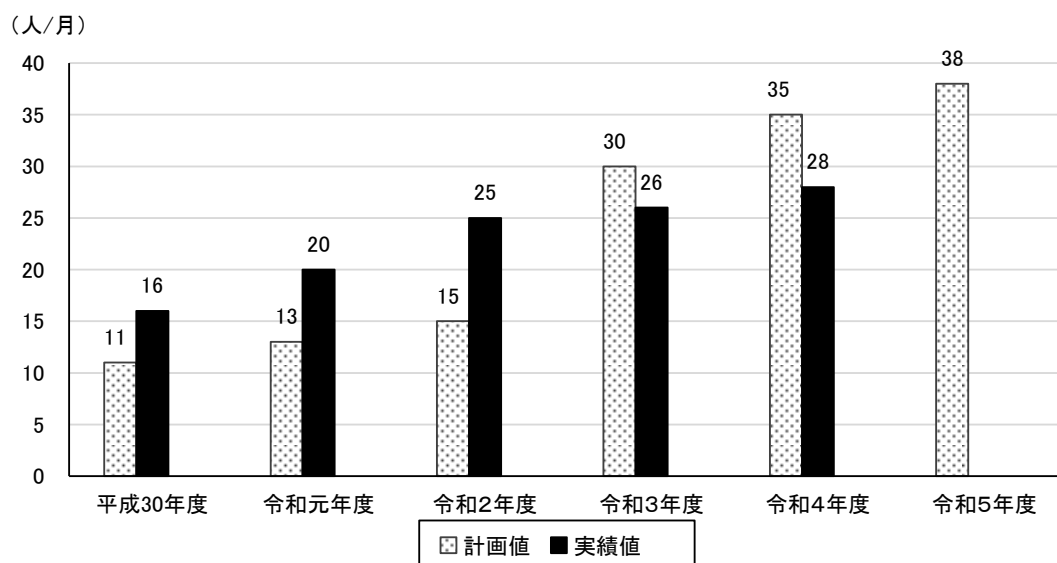
地域移行支援・地域定着支援については、令和3（2021）年度以降実績はありません。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
地域移行支援	実利用者 数 (人/月)	計画値	2	2	2	2	3	3
		実績値	0	1	1	0	0	
		計画比	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	
地域定着支援	実利用者 数 (人/月)	計画値	2	2	2	1	1	1
		実績値	0	0	0	0	0	
		計画比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

③ 障害児相談支援

障害児相談支援の利用実績をみると、令和4（2022）年度で28人、80%の計画比となっており、令和元年度以降の実績は増加傾向にあります。障害児相談支援の利用にかかる待機はありませんが、今後は相談支援専門員が不足する可能性があります。

サービス名	単位	項目	第5期			第6期		
			平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
障害児相談 支援	実利用者 数 (人/月)	計画値	11	13	15	30	35	38
		実績値	16	20	25	26	28	
		計画比	145.5%	153.8%	166.7%	86.7%	80.0%	



3. 地域生活支援事業の利用状況

(1) 必須事業

① 理解促進研修・啓発事業

理解促進研修・啓発事業については、障害者差別解消法の基本方針を踏まえ、障害についての理解を深めるための事業を実施しました。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
理解促進研修・啓発事業	実施の有無	目標	実施	実施	実施
		実績	実施	実施	

② 自発的活動支援事業

自発的活動支援事業については、令和4（2022）年度までは実績がありませんでした。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
自発的活動支援事業	実施の有無	目標	実施	実施	実施
		実績	未	未	

③ 相談支援事業

相談支援事業については、令和3（2021）年度より基幹相談支援センターを開設し、計画に基づき障害のある人や障害のある子どものさまざまな相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行いました。

サービス名	単位	項目	第6期			
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	
相談支援事業	障害者相談支援事業	目標値	1	1	1	
		実績値	1	1		
		達成率	100.0%	100.0%	0.0%	
	基幹相談支援センター	実施の有無	目標	実施	実施	実施
			実績	実施	実施	
	相談支援機能強化事業	実施の有無	目標	実施	実施	実施
			実績	実施	実施	
	住宅入居等支援事業	実施の有無	目標	実施	実施	実施
			実績	実施	実施	

④ 成年後見制度利用支援事業

成年後見制度利用支援事業については、第6期計画においては実績がありませんでした。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
成年後見制度利用支援事業	実利用 見込者数 (人)	目標値	0	0	0
		実績値	0	0	
		達成率	0.0%	0.0%	

⑤ 成年後見制度法人後見制度支援事業

成年後見制度法人後見制度支援事業については、第6期計画においては実績がありませんでした。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
成年後見制度法人後見支援事業	実施の 有無	目標	実施	実施	実施
		実績	未	未	

⑥ 意思疎通支援事業

意思疎通支援事業については、令和元（2019）年度から令和4（2022）年度は、手話通訳者として市職員（兼務）を配置しています。

手話通訳者・要約筆記者派遣事業については、実績が概ね目標値を達成しています。

サービス名	単位	項目	第6期			
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	
意志疎通支援事業	手話通訳者設置事業	設置者数 (人/年)	目標値	1	1	1
		実績値	1	1		
		達成率	100.0%	100.0%		
	手話通訳者・要約筆記者派遣事業	実利用 件数 (件/年)	目標値	110	110	110
		実績値	120	110		
		達成率	109.1	100.0		

⑦ 日常生活用具給付等事業

日常生活用具給付等事業については、排せつ管理支援用具の利用が大半を占めています。令和4（2022）年度では、排せつ管理支援用具を除き、概ね目標値を達成しています。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
日常生活用具給付等事業	介護・訓練支援用具	目標値	4	4	4
		実績値	0	4	
		達成率	0.0%	100.0%	
	自立生活支援用具	目標値	8	8	8
		実績値	3	8	
		達成率	37.5%	100.0%	
	在宅療養等支援用具	目標値	6	6	6
		実績値	5	6	
		達成率	83.3%	100.0%	
	情報・意思疎通支援用具	目標値	4	4	4
		実績値	3	4	
		達成率	75.0%	100.0%	
	排せつ管理支援用具	目標値	1,080	1,090	1,100
		実績値	1,155	1,030	
		達成率	106.9%	94.5%	
	住宅改修費 (居宅生活動作補助用具)	目標値	1	1	1
		実績値	0	1	
		達成率	0.0%	100.0%	
事業計	目標値	1,103	1,113	1,123	
	実績値	1,287	1,053		
	達成率	116.7%	94.6%		

⑧ 手話奉仕員養成研修事業

手話奉仕員養成研修事業については、令和4（2022）年度では5人となっています。手話奉仕員養成講座については、入門課程は西脇市社会福祉協議会、基礎課程は市で実施しています。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
手話奉仕員養成研修事業	受講者数 (人/年)	目標値	20	20	20
		実績値	0	5	
		達成率	0.0%	25.0%	

⑨ 移動支援事業

移動支援事業については、令和4（2022）年度では実利用者数は7人、延べ利用時間は290時間となっています。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
移動支援事業	実利用者数 (人/年)	目標値	15	16	17
		実績値	10	7	
		達成率	66.7%	43.8%	
	延べ利用時間 (時間/年)	目標値	850	900	950
		実績値	483	290	
		達成率	56.8%	32.2%	

⑩ 地域活動支援センター事業

地域活動支援センター事業については、市内2か所で開催しています。令和4（2022）年度での実利用者数は15人となっています。他市町での利用はありませんでした。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
地域活動支援センター事業	市内実施 か所数 (か所/年)	目標値	2	2	2
		実績値	2	2	
		達成率	100.0%	100.0%	
	市内実 利用者数 (人/年)	目標値	20	20	20
		実績値	13	15	
		達成率	65.0%	75.0%	
	他市町実施 か所数 (か所/年)	目標値	1	1	1
		実績値	0	0	
		達成率	0.0%	0.0%	
	他市町実利 用者数 (人/年)	目標値	1	1	1
		実績値	0	0	
		達成率	0.0%	0.0%	

(2) 任意事業

① 訪問入浴サービス事業

訪問入浴サービス事業については、増加傾向にありましたが、令和3（2021）年度以降減少傾向にあります。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
訪問入浴サービス事業	利用回数 (回/年)	目標値	150	150	150
		実績値	56	26	
		達成率	37.3%	17.3%	

② 日中一時支援事業

日中一時支援事業については、令和4（2022）年度では28人、達成率は93.3%となっています。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
日中一時支援事業	実利用者数 (人/年)	目標値	30	30	30
		実績値	28	28	
		達成率	93.3%	93.3%	

③ 生活訓練等事業

生活訓練等事業については、食事や家事等の日常生活能力を向上するための支援や、日常生活上の相談支援等を実施しています。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
生活訓練等事業	実施の有無	目標	実施	実施	実施
		実績	実施	実施	

4. 障害のある子どもの通所支援等

(1) 児童発達支援

児童発達支援の利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも増加しており、目標値を上回る状況にあります。特に延べ利用者数は、令和4（2022）年度では123.5%に達しており、増加傾向にあります。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
児童発達支援	実利用者数 (人/年)	目標値	19	21	23
		実績値	20	21	
		達成率	105.3%	100.0%	
	延べ利用者数 (人日/年)	目標値	150	170	190
		実績値	227	210	
		達成率	151.3%	123.5%	

(2) 医療型児童発達支援

医療型児童発達支援の利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも目標値には届かないものの、増加傾向にあります。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
医療型児童発達支援	実利用者数 (人/年)	目標値	7	7	7
		実績値	3	5	
		達成率	42.9%	71.4%	
	延べ利用者数 (人日/年)	目標値	50	50	50
		実績値	17	33	
		達成率	34.0%	66.0%	

(3) 放課後等デイサービス

放課後等デイサービスの利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも目標値にはわずかに届かないものの、大きく増加しています。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
放課後等デイサービス	実利用者数 (人/年)	目標値	70	80	90
		実績値	66	71	
		達成率	94.3%	88.8%	
	延べ利用者数 (人日/年)	目標値	900	1000	1100
		実績値	925	996	
		達成率	102.8%	99.6%	

(4) 保育所等訪問支援

保育所等訪問支援の利用実績をみると、実利用者数、延べ利用者数とも目標値を達成しています。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
保育所等訪問支援	実利用者数 (人/年)	目標値	1	1	1
		実績値	0	1	
		達成率	0.0%	100.0%	
	延べ利用者数 (人日/年)	目標値	2	2	2
		実績値	0	2	
		達成率	0.0%	100.0%	

(5) 居宅訪問型児童発達支援

居宅訪問型児童発達支援については、令和4（2022）年度において利用実績はありません。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
居宅訪問型児童発達支援	実利用者数 (人/年)	目標値	0	1	1
		実績値	0	0	
		達成率	0.0%	0.0%	
	延べ利用者数 (人日/年)	目標値	0	1	1
		実績値	0	0	
		達成率	0.0%	0.0%	

(6) 医療的ケア児等コーディネーターの配置

医療的ケア児等コーディネーターの配置については、令和4（2022）年度において実績はありません。

サービス名	単位	項目	第6期		
			令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
医療的ケア児等コーディネーターの 配置	配置人数 (人)	目標値	1	1	1
		実績値	0	0	
		達成率	0.0%	0.0%	

7. 障害者施策の評価と検証

(1) 障害者施策の評価基準

西脇市障害者基本計画の基本目標ごとの評価を行い、次期計画の作成へとつなげていきます。

障害者施策の評価基準については、取り組み状況を80%以上、50%～80%未満、50%未満、未実施の4つに分類しています。

- ◎ 十分取り組むことができた(80%以上)
- 取り組むことができた(50%以上 80%未満)
- △ あまり取り組むことができなかった(50%未満)
- × 取り組むことができなかった(未実施)
- 利用対象者がいないため、評価対象外とした

また、今後の方向性においては、「継続」、「充実拡大」、「見直し・改善」、「終了・完了」、「休止・廃止・削除」の5つで表記しています。

★印は重点事業を表示しています。

(2) 障害者施策の評価結果

前回計画での事業数は138事業、対象外の事業が6事業あるため、対象事業数は132事業となります。

「十分取り組むことができた(80%以上)」が52.3%、「取り組むことができた(50%以上 80%未満)」が37.9%で、併せて全体の約9割を占めています。

【評価結果(全体)】

評価内容		事業 評価数	構成比 (%)
◎	十分取り組むことができた(80%以上)	69	52.3
○	取り組むことができた(50%以上 80%未満)	50	37.9
△	あまり取り組むことができなかった(50%未満)	12	9.1
×	取り組むことができなかった(未実施)	1	0.7
合 計		132	100.0

※再掲事業及び対象外6事業は除外しています

※構成比は小数点第2位を四捨五入しています

(3) 基本目標別の評価と今後の方向性

① 人権を尊ぶまちづくり

基本目標		◎	○	△	×	計
人権を尊ぶまちづくり	事業数	6	7	1	0	14
	構成比(%)	42.9	50.0	7.1	0.0	100.0

人権意識の高揚、差別解消と合理的配慮の促進、障害のある人への虐待防止については、概ね計画通りの取り組みができていますが、虐待防止に関する啓発活動についてはさらなる周知が必要です。

障害のある人の権利の保障と権利擁護の推進については、成年後見制度法人後見支援事業での後見人の養成が課題となっています。

【人権意識の高揚】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
★相互理解のための啓発事業	○	継続	社会福祉課
人権に関する教育・啓発活動	◎	継続	人権教育課

【差別解消と合理的配慮の促進】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
★障害者差別解消に向けた啓発	○	継続	社会福祉課
「西脇市障害者差別解消の推進に関する職員対応要領」の推進	○	継続	総務課
障害者差別相談事業	◎	継続	社会福祉課
選挙時の点字投票・代理投票・不在者投票制度	◎	継続	選挙管理委員会

【障害のある人への虐待防止】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
★虐待防止に関する啓発活動	○	継続	社会福祉課
虐待相談事業	◎	継続	社会福祉課 長寿福祉課 はびいくサポートセンター

【障害のある人の権利の保障と権利擁護の推進】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
地域連携推進ネットワークの整備	○	継続	社会福祉課 長寿福祉課
手話による情報提供	◎	継続	社会福祉課
わかりやすい行政情報の提供	○	継続	社会福祉課
サービス等の情報提供	◎	継続	社会福祉課
成年後見制度法人後見支援事業	△	継続	社会福祉課 長寿福祉課
成年後見制度利用支援事業(地域生活支援事業)	○	継続	社会福祉課 長寿福祉課

② 成長と学びを支えるつながりづくり

基本目標		◎	○	△	×	計
成長と学びを支えるつながりづくり	事業数	17	11	1	0	29
	構成比(%)	58.6	37.9	3.5	0.0	100.0

早期発見・療育のための健診と相談支援の充実、療育・保育・教育の充実、医療・生活安定に向けた支援については、概ね計画通りの取り組みができています。障害児ふれあい交流事業では、保護者同志の交流の機会や活動等があるため、事業を廃止しています。

また、心身障害児教育推進事業は、特別支援教育の推進へ移行しています。

【早期発見・療育のための健診と相談支援の充実】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
★児童発達支援センター設置に向けた検討	○	継続	はびいくサポートセンター 社会福祉課
★情報提供の充実	○	継続	社会福祉課
3か月児健診	◎	継続	はびいく サポート センター
乳児相談			
1歳6か月児健診・3歳児健診			
遊びの教室			
乳幼児発達相談			
就学に向けた4～5歳児子育て相談事業			
訪問指導			
認定こども園等巡回相談	◎	継続	はびいくサポートセンター

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
家庭児童相談事業	◎	継続	はびいくサポートセンター
教育相談事業	○	見直し・改善	学校教育課
教育支援	○	見直し・改善	学校教育課
医療的ケアのコーディネーターの配置	○	継続	社会福祉課

【療育・保育・教育の充実】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
★サポートファイルの活用	○	継続	社会福祉課 はびいくサポートセンター 学校教育課
★特別支援教育研修(幼保交流研修)	◎	継続	幼保連携課
医療的ケアが必要な子どもへの支援	○	継続	社会福祉課
療育教室	◎	継続	はびいくサポートセンター
障害児保育事業	◎	継続	幼保連携課
健康診断事業	◎	継続	学校教育課
教育支援委員会	○	継続	学校教育課
特別支援教育の推進	○	継続	学校教育課
心身障害児教育推進事業	◎	休止・廃止・削除	学校教育課 幼保連携課
障害児放課後児童クラブ事業	○	継続	学校教育課
障害児学童保育事業	◎	継続	社会福祉課
障害児通所給付事業	◎	継続	社会福祉課
障害児ふれあい交流事業	△	廃止	社会福祉課
教職員に対する研修	◎	継続	学校教育課

【医療・生活安定に向けた支援】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
他公費医療自己負担額助成	◎	継続	保険医療課
未熟児養育医療費	○	継続	はびいくサポートセンター
乳幼児等医療費	◎	継続	保険医療課
こども医療費			
母子家庭等医療費			
自立支援医療(育成医療)	◎	継続	社会福祉課
障害児福祉手当	◎	継続	社会福祉課
特別児童扶養手当	◎	継続	はびいくサポートセンター
保育料の軽減	◎	継続	幼保連携課

③ 住み慣れた地域での安全・安心な暮らしづくり

基本目標		◎	○	△	×	計
住み慣れた地域での安全・安心な暮らしづくり	事業数	31	19	6	1	57
	構成比(%)	54.4	33.3	10.5	1.8	100.0

相談支援体制の充実については、地域移行・定着支援を除き、概ね計画通りの取り組みができています。

暮らしの場の確保については、地域生活拠点の整備が検討課題となっています。一方、グループホーム事業所の整備では、新規開設ができています。福祉ホーム運営補助事業については、令和2（2020）年度以降補助対象者がいない状況が続いています。

生活支援の充実については、概ね計画通りの取り組みができていますが、共生型サービスにおいては、障害のある高齢者が生活の質を落とすことなくサービスの移行ができるよう、引続き支援を進めていく必要があります。

生活安定に向けた支援、保健・医療の充実については、概ね計画通りの取り組みができています。一方、暮らしの安全・安心の確保については、災害時個別避難計画の策定において相当の時間を要するため、計画の進捗が遅れる状況にあります。

【相談支援体制の充実】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
★基幹型相談支援センターの設置	◎	継続	社会福祉課
★相談支援ネットワークの構築	○	継続	社会福祉課
★相談支援事業（地域生活支援事業）	◎	継続	社会福祉課
相談事業（身体・知的・精神障害者相談員）	◎	継続	社会福祉課
西脇市障害者地域支援協議会	◎	継続	社会福祉課
北播磨障がい福祉ネットワーク会議	◎	継続	社会福祉課
地域移行・定着支援（障害福祉サービス）	△	継続	社会福祉課

【暮らしの場の確保】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
★地域生活拠点の整備	△	継続	社会福祉課
★グループホーム事業所の整備	◎	継続	社会福祉課
自立生活援助（障害福祉サービス）	△	継続	社会福祉課
福祉ホーム運営補助事業	—	継続	社会福祉課
住居系サービス（障害福祉サービス）	◎	継続	社会福祉課

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
高齢者等住宅改造助成事業	○	継続	長寿福祉課 社会福祉課
住宅入居等支援事業(居住サポート)(地域生活支援事業)	◎	継続	社会福祉課

【生活支援の充実】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
あんしんはーとねっと事業(SOS 事前登録)	○	継続	福祉部
高齢者見守りサポート事業	○	継続	長寿福祉課
共生型サービスの推進	×	継続	社会福祉課 長寿福祉課
訪問系・日中活動系サービス(障害福祉サービス)	◎	継続	社会福祉課
補装具費の支給(自立支援給付)	◎	継続	社会福祉課
日常生活の支援(地域生活支援事業)	◎	継続	社会福祉課
知的障害者自立生活訓練施設補助事業	◎	継続	社会福祉課
安心コールセンターサービス事業	◎	継続	長寿福祉課
生活管理指導短期宿泊事業	◎	継続	長寿福祉課
家族介護用品支給事業	◎	継続	長寿福祉課
福祉電話設置事業	○	継続	長寿福祉課 社会福祉課
高齢者日常生活用具給付事業	○	継続	長寿福祉課
認知症高齢者位置情報提供事業	○	見直し・改善	長寿福祉課
福祉サービス第三者評価事業	△	継続	社会福祉課

【生活安定に向けた支援】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
★障害のある生活困窮者への支援	○	継続	社会福祉課
特別障害者手当	◎	継続	社会福祉課
福祉手当(経過措置)	◎	継続	社会福祉課
重度心身障害者(児)介護手当	◎	継続	社会福祉課
西脇市福祉年金	◎	継続	社会福祉課
在宅老人介護手当	◎	継続	長寿福祉課
各種の減免制度	◎	継続	社会福祉課

【保健・医療の充実】

事業名	評価	今後の 方向性	所管部署
医療的ケアが必要な障害のある人への支援	◎	継続	社会福祉課
健康教育事業	○	継続	健幸都市推進課
健康相談事業	◎	継続	健幸都市推進課
健康診査事業	○	継続	健幸都市推進課
訪問指導事業	◎	継続	健幸都市推進課
介護予防事業	○	継続	健幸都市推進課
自立支援医療(更生医療)	◎	継続	社会福祉課
重度心身障害者医療費	◎	継続	保険医療課
高齢重度障害者医療費	◎	継続	保険医療課
高齢期移行医療費	◎	継続	保険医療課
重度心身障害者訪問看護ステーション利用	—	終了	社会福祉課

【暮らしの安全・安心の確保】

事業名	評価	今後の 方向性	所管部署
防災意識の向上	○	継続	社会福祉課 防災安全課
災害時個別支援計画の策定	△	継続	社会福祉課 長寿福祉課 防災安全課
避難所での情報発信	○	継続	防災安全課
消費生活被害防止に関する啓発	○	継続	防災安全課
障害者等に対する交通安全・防犯教育	△	継続	防災安全課
地域防災計画の推進	○	継続	防災安全課
災害時要援護者の把握	○	継続	長寿福祉課 社会福祉課 防災安全課
自主防災組織等の育成	○	継続	防災安全課
緊急時の情報伝達手段の整備	◎	継続	防災安全課
にしわき安心ボトルの配布・活用	○	継続	社会福祉課 長寿福祉課

【情報提供の充実】

事業名	評価	今後の 方向性	所管部署
「障害者福祉のしおり」発行	◎	継続	社会福祉課
声の広報	◎	継続	社会福祉課
福祉情報の提供	○	継続	社会福祉課

④ 社会参加と生きがいづくり

基本目標		◎	○	△	×	計
社会参加と生きがいづくり	事業数	13	4	4	0	21
	構成比(%)	61.9	19.0	19.0	0.0	100.0

就労支援の充実については、商工関係団体との連携による障害者雇用事業所の開拓、障害者雇用促進啓発活動の推進では、商工団体や公共職業安定所と連携した強化が検討課題となっています。

居場所・生きがいづくり支援の充実については、音楽体験教室は民間や病院等での実施が増加したため休止としています。

コミュニケーション支援の充実、移動支援の整備については、概ね計画通りの取り組みが進んでいますが、車両移送型移動支援、身体障害者自動車運転免許取得費・改造費助成事業は利用実績がない状況にあります。

【就労支援の充実】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
★職場定着支援	◎	継続	社会福祉課
★商工関係団体との連携による障害者雇用事業所の開拓	△	継続	社会福祉課
就労定着支援(障害福祉サービス)	◎	継続	社会福祉課
優先調達の推進	◎	継続	社会福祉課
農福連携の推進	—	終了	農林振興課
日中活動系サービス(障害福祉サービス)	◎	継続	社会福祉課
障害者雇用促進啓発活動の推進	△	継続	社会福祉課

【居場所・生きがいづくり支援の充実】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
障害のある人の居場所づくり	△	継続	社会福祉課
障害者スポーツ大会参加支援	◎	継続	社会福祉課
身体障害者社会学級 青い鳥学級	◎	継続	中央公民館
障害者水泳教室にこにこスイミング	◎	継続	生涯学習課
音楽体験教室	—	休止	中央公民館
地域活動支援事業	○	継続	社会福祉課

【コミュニケーション支援の充実】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
★「西脇市手話言語条例」の推進	○	継続	社会福祉課
手話通訳者派遣事業(地域生活支援事業)	◎	継続	社会福祉課
要約筆記者派遣事業(地域生活支援事業)	◎	継続	社会福祉課
コミュニケーション環境の改善	◎	継続	社会福祉課
窓口対応の充実	○	継続	社会福祉課 窓口担当課

【移動支援の整備】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
車両移送型移動支援	△	継続	社会福祉課
身体障害者自動車運転免許取得費・改造費助成事業	—	継続	社会福祉課
福祉タクシー事業	◎	継続	長寿福祉課 社会福祉課
同行援護・行動援護(障害福祉サービス)	◎	継続	社会福祉課
移動支援事業(地域生活支援事業)	◎	継続	社会福祉課
ゆずりあい駐車場の利用証交付事業	○	継続	社会福祉課

⑤ 共に暮らせる地域づくり

基本目標		◎	○	△	×	計
共に暮らせる地域づくり	事業数	2	9	0	0	11
	構成比(%)	18.2	81.8	0.0	0.0	100.0

福祉のまちづくりの推進、共に支え合う地域福祉の推進、人材の育成・研修の充実については、概ね計画通りの取り組みが進んでいます。医療・福祉関係者に対する研修では、新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止となっています。

【福祉のまちづくりの推進】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
歩行空間の整備	○	継続	工務課
公園等の整備	○	完了	工務課
障害者等に配慮した公営住宅の整備	○	継続	住宅政策課
交通バリアフリーの推進	◎	継続	まちづくり課
福祉のまちづくり条例届出	◎	継続	建築住宅課

【共に支え合う地域福祉の推進】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
西脇市地域福祉計画の推進	○	継続	社会福祉課
障害者団体の育成及び活動支援	○	継続	社会福祉課
ボランティアセンターへの支援	○	継続	社会福祉課

【人材の育成・研修の充実】

事業名	評価	今後の方向性	所管部署
市民ボランティアの育成	○	継続	社会福祉課
★意思疎通支援者の育成	○	継続	社会福祉課
市職員に対する研修	○	継続	総務課
医療・福祉関係者に対する研修	—	継続	社会福祉課

西脇市障害者基本計画・第7期西脇市障害福祉計画・第3期西脇市障害児福祉計画
【骨子案】

第1章 計画の策定に当たって

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の位置づけ
- 3 計画の期間
- 4 計画の策定体制

第2章 障害のある人を取り巻く現状と課題

- 1 障害のある人の状況
- 2 障害福祉サービスの利用状況
- 3 地域生活支援事業
- 4 障害のある子どもの通所支援等
- 5 障害者福祉に関するアンケート調査結果
- 6 障害者福祉団体及び事業所アンケートの調査結果
- 7 障害者施策の評価と検証
- 8 アンケート調査等からみえる課題

第3章 計画の基本的な考え方

- 1 基本理念
- 2 基本目標
- 3 施策体系

第4章 施策の展開

障害福祉計画施策西脇市・兵庫県・国対比表

資料4

兵庫県（第2期ひょうご障害者福祉計画の施策分野）

（参考）国 第4次障害者基本計画

西脇市障害者基本計画

1. 「ひと」分野		
①学校教育や生涯学習等を通じた豊かな心の育成 ・連続性のある多様な学びの場における教育の充実（縦の連携） ・連携による切れ目ない一貫した相談・支援体制の充実（横の連携） ・障害理解の促進	○教育の振興	I -1人権意識の高揚 II -1早期発見・療育のための健診と相談支援の充実 II -2療育・保育・教育の充実
②障害のある子どもが自立するための地域連携の強化 ・地域支援、地域連携体制の充実 ・医療的ニーズへの対応	○自立した生活の支援 ○意思決定支援の推進 ○保健・医療の推進	II -3医療・生活安定に向けた支援
③お互いが声をかけ合い支え合うひとづくりの推進 ・福祉人材の確保・育成 ・ボランティア活動の促進 ・相談支援体制の充実と連携強化	○自立した生活の支援 ○意思決定支援の推進	V -1福祉のまちづくりの推進 V -2共に支え合う地域福祉の推進 V -3人材の育成・研修の充実 III -1相談支援体制の充実
2. 「参加」分野		
①障害特性や状況に応じた多様な就業機会の確保 ・一般就労の促進 ・福祉的就労の充実	○雇用・就業、経済的自立の支援	IV -1就労支援の充実
②文化芸術活動・スポーツやユニバーサルツーリズム等の推進 ・文化芸術活動、余暇・レクリエーション活動の充実に向けた社会環境の整備 ・スポーツに親しめる取組の推進	○文化芸術活動・スポーツ等の振興 ○国際社会での協力・連携の推進	IV -2居場所・生きがいづくりの支援の充実
③障壁のない生活を営むための支援体制の整備 ・差別解消と権利擁護の推進 ・社会参加のためのサービスの充実	○自立した生活の支援 ○意思決定支援の推進 ○差別の解消、権利擁護の推進及び虐待の防止	I -1人権意識の高揚 I -2 差別解消と合理的配慮の促進 I -3障害のある人への虐待の防止 I -4障害のある人の権利の保障と権利擁護の推進 IV -4移動支援の整備
3. 「情報」分野		
①意思疎通支援のための人材の養成や学習機会の確保 ・意思疎通支援者等の人材の育成 ・手話等の学習機会の確保	○情報アクセシビリティの向上及び意思疎通支援の充実	IV -3コミュニケーション支援の充実
②情報の円滑な取得や伝達体制の整備 ・情報の円滑な取得・伝達やICT（情報通信技術）環境の整備 ・緊急時の情報アクセシビリティ向上	○情報アクセシビリティの向上及び意思疎通支援の充実	III -7情報提供の充実
4. 「まち・もの」分野		
①住み慣れた地域で安心して暮らすための体制の整備 ・地域生活支援体制の充実 ・住まいの充実	○安全・安心な生活環境の整備	III -2暮らしの場の確保 III -3生活支援の充実 III -4生活安定に向けた支援 III -6暮らしの安全・安心の確保
②利用しやすく質の高いサービスの提供環境の構築 ・施設におけるサービスの充実 ・保健・医療体制の充実	○保健・医療の推進	III -5保健・医療の充実
③利用しやすく配慮されたまちづくりの実現 ・ユニバーサルデザインの推進 ・防災・防犯対策の推進	○安全・安心な生活環境の整備 ○防災・防犯等の推進	III -6暮らしの安全・安心の確保 V -1福祉のまちづくりの推進

第1章 計画の策定に当たって

1. 計画策定の趣旨

(1) 計画の趣旨と背景

本市では、平成19（2007）年2月に障害者基本法に基づく「西脇市障害者基本計画」と障害者自立支援法に基づく「第1期障害福祉計画」を一体的に策定しました。また、直近の計画としては平成30（2018）年3月に「西脇市障害者基本計画」（平成30（2018）年度～令和5（2023）年度）、令和3（2021）年3月に「第6期障害福祉計画」・「第2期西脇市障害児福祉計画」（令和3（2021）年度～令和5（2023）年度）を策定しています。

「西脇市障害者基本計画」では、「互いにみとめあい 住みなれた地域で その人らしく暮らせるまち にしわき」を基本理念に、「人権を尊ぶまちづくり」、「成長と学びを支えるつながりづくり」、「住み慣れた地域での安全・安心な暮らしづくり」、「社会参加と生きがいづくり」、「共に暮らせる地域づくり」の5つの基本目標に基づく施策に取り組んできました。計画策定から6年が経過し、国では、平成30年（2018）年4月に障害者総合支援法や児童福祉法の改正、令和3（2021）年6月に障害者差別解消法改正法の公布、令和4（2022）年には障害者総合支援法改正法の施行後3年の見直し、令和5（2023）年3月には、「障害者基本計画」の見直しなどが行われ、障害を取り巻く環境が大きく変化しています。

障害のあるなしに関わらず、誰もが互いに尊重し、その人らしく安心して暮らすことができるよう、障害者施策の基本的な方向性、具体的な取り組み方策、支援サービスの内容等を示す令和6（2024）年度からの新たな「西脇市障害者基本計画」及び「第7期西脇市障害福祉計画」・「第3期西脇市障害児福祉計画」を策定します。

(2) 県の動向

兵庫県では、障害者基本法に基づく都道府県障害者基本計画として、平成27（2015）年に「ひょうご障害者福祉計画」を策定し、令和4（2022）年に「第2期ひょうご障害者福祉計画」（令和4（2022）年度～令和8（2026）年度）を策定しました。

「ひょうご障害者福祉計画」では、兵庫県の障害福祉施策推進のための基本的方針や目標などを明らかにした上で、障害の有無や年齢・性別等に関わらず、誰もが安心して暮らすことができるユニバーサル社会の実現に向けて、県民、関係機関、支援団体及び行政等が取り組むべき総合指針として提示されています。

■平成 30 年以降の国における動向

年	内 容
平成 30 (2018) 年	第 4 次「障害者基本計画」策定（3 月） 改正「障害者総合支援法」、改正「児童福祉法」施行（4 月） 「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」施行（6 月）
令和元 (2019) 年	改正「障害者の雇用の促進等に関する法律」施行（6 月） 「視覚障害者等の読書環境の整備に関する法律」施行（6 月）
令和 2 (2020) 年	改正「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」 施行（6 月）
令和 3 (2021) 年	「医療的ケア児支援法」施行（9 月） 「障害者差別解消法改正法」公布（6 月）（令和 6 年 4 月 1 日施行）
令和 4 (2022) 年	「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」 公布・施行（5 月） 「障害者総合支援法改正法」施行後 3 年の見直し ○障害者が希望する地域生活を実現する地域づくり ○社会の変化等に伴う障害児・障害者のニーズへのきめ細かな対応 ○持続可能で質の高い障害福祉サービス等の実現 「児童福祉法等の一部を改正する法律」（令和 6 年 4 月 1 日施行） ○児童発達支援の類型（福祉型、医療型）の一元化を行う
令和 5 (2023) 年	第 5 次「障害者基本計画」策定（3 月） ○新型コロナウイルス感染症への対応や SDGs の視点 ○情報アクセシビリティ（向上に向けた新技術の利活用）

2. 計画の位置づけ

(1) 計画の法的根拠

「西脇市障害者基本計画」は、障害者基本法第 11 条第 3 項の規定に基づき、本市の障害者施策の基本的な方向性とその具体的な取組方策を示すものです。

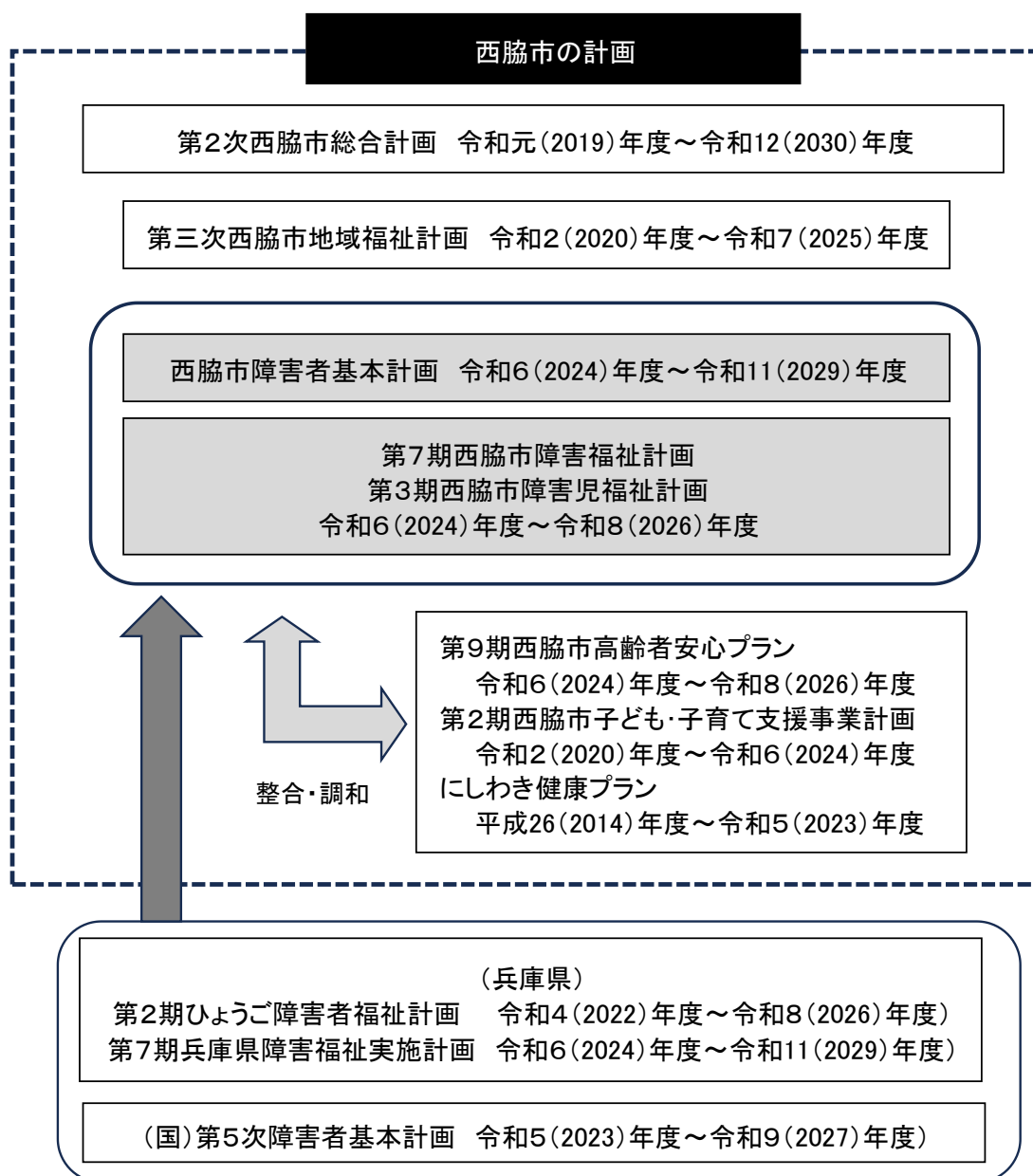
また、「西脇市障害福祉計画」は、障害者総合支援法（平成 17 年法律第 123 号）第 88 条第 1 項の規定に基づき、障害のある人等の地域生活を支援するためのサービス基盤整備等に係る目標を設定するとともに、障害福祉サービス及び相談支援並びに地域生活支援事業を示すものです。

なお、児童福祉法（昭和 22 年法律第 164 号）第 33 条の 20 第 1 項の規定に基づき、障害児通所支援及び障害児相談支援の提供体制の確保及び円滑な実施等について定める「第 3 期西脇市障害児福祉計画」を「第 7 期西脇市障害福祉計画」と一体的に策定します。

(2) 他計画との関連

本計画は、本市の最上位計画である「第2次西脇市総合計画」(令和元(2017)年10月策定)の個別行政計画として位置付けており、「第三次西脇市地域福祉計画」(令和2(2020)年3月策定)に掲げる基本理念の実現を障害者福祉の分野から図るものです。

また、「第9期西脇市高齢者安心プラン(西脇市高齢者福祉計画・介護保険事業計画)」(令和6(2024)年3月策定)、「西脇市子ども・子育て支援事業計画」(令和2(2020)年3月策定)、「にしわき健康プラン(西脇市健康増進計画)」(平成26(2014)年3月策定)との整合・調和を図っています。



3. 計画の期間

「西脇市障害者基本計画」は、令和6（2024）年度から令和11（2029）年度までの6年間を計画期間とし、「第7期西脇市障害福祉計画」・「第3期西脇市障害児福祉計画」は、令和6（2024）年度から令和8（2026）年度の3年間を計画期間とします。

計画名	令和6 (2024)年	令和7 (2025)年	令和8 (2026)年	令和9 (2027)年	令和10 (2028)年	令和11 (2029)年
障害者 基本計画	西脇市障害基本計画					
障害福祉 計画	第7期西脇市障害福祉計画			第8期西脇市障害福祉計画		
障害児 福祉計画	第3期西脇市障害児福祉計画			第4期西脇市障害児福祉計画		

4. 計画の策定体制

計画の策定に当たっては、障害のある人等のニーズを的確に把握するため、当事者、障害者関係団体や事業所へのアンケート調査を実施しました。

また、庁内関係各課と事業評価及び今後の事業について調整を図るとともに、障害者基本法に基づき、市の条例により設置した西脇市障害者地域支援協議会で審議しました。

5. SDGs 踏まえた計画の推進

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、平成27（2015）年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、令和12（2030）年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17ゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」というSDGsの理念は、誰もが役割と生きがいを持ち、地域で支え合い、つながりを持つ「地域共生社会」の実現につながります。

本市では、本計画に掲げる取り組みや事業を進めるにあたり、SDGsの理念や目標を意識し、その達成に貢献していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

